

TOSE TIMES

44
th

2023年8月期 (第44期) 株主通信

2022年9月1日～2023年8月31日

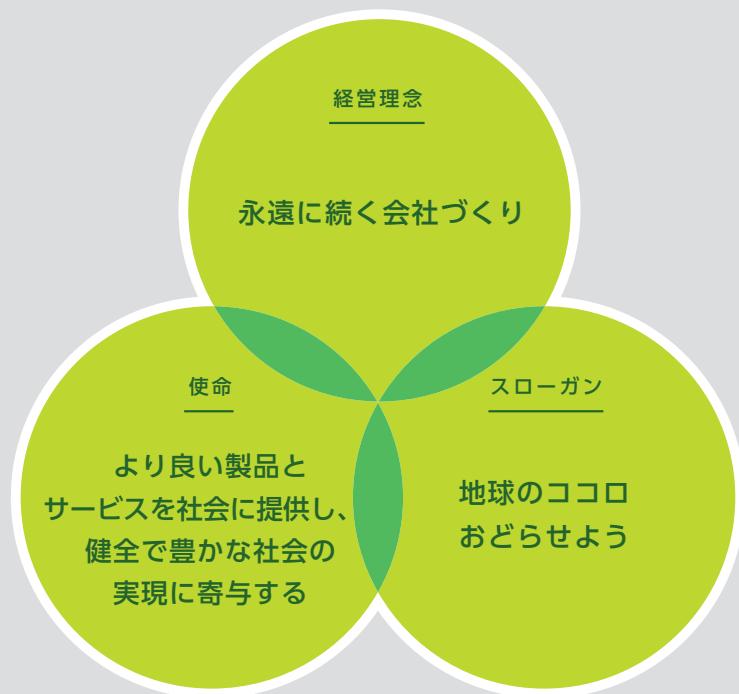
特集

トーセが取り組む
人的資本経営

地 球 の コ コ ロ お ど ら せ よ う

スタンダード:4728

株式会社 **トーセ**



CONTENTS

2	トップメッセージ
5	特集：トーセが取り組む人的資本経営
7	業績ハイライト
8	セグメント別の業績
9	トピックス
10	株式情報／株主メモ／会社概要
裏表紙	NEWS／Webサイトの紹介

行動指針

自律と信頼

私たちは、法令を遵守し社会規範に則って行動し、決して不正を行わず、模範となる姿勢で事業活動を行うことで、社会から信頼される企業になります。

人財との共生

私たちは、事業活動の源であるすべての従業員とその家族の健康と安全を最優先し、すべての従業員の個性を尊重し、それぞれが生き生きと働き、企業とともに成長できる職場づくりに取り組み続けます。

成長と挑戦

私たちは、従業員一人ひとりが努力を怠らず成長することで、人々に感動を与える革新的な製品とサービスの提供に挑戦し続けます。

社会の発展への貢献

私たちは、すべてのステークホルダーとの関係を尊重し、感謝を忘れず、社会・環境に配慮した利益追求・利益還元のみでなく、積極的に社会貢献を行い、より良い社会への発展に向けて、すべてのステークホルダーとともに成長します。

開発技術力を強みに、 企業価値と資本効率の向上に向けた 取り組みを加速し、 デジタルエンタテインメントの 新たな可能性を切り拓いてまいります



齋藤 茂

代表取締役会長 兼 CEO

渡辺 康人

代表取締役社長 兼 COO

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループが属するゲーム業界では、外出機会が増えたことにより国内のスマートフォンゲーム市場において一部失速が見られました。他方、Nintendo Switch™向けゲームソフトはまだ家庭用ゲーム市場をけん引しており、プレイステーション®5の普及も進んだことにより、家庭用ゲーム機向けソフト市場は活気づきました。また、ChatGPTをはじめとする生成系AIへの注目が急速に高まり、ゲーム開発での活用について今後の展開に期待が集まっています。

こうした状況のなか当社グループは、継続して進めてきた、Nintendo Switch™向けのタイトルやVRゲーム機向けのタイトルなど、複数の規模の大きい開発案件を進行してまいりました。なかには、開発したタイトルに対して大きな

評価をいただく場面もございました。また、開発事故の防止などにより開発業務の採算改善が進み、例年を超える水準で実施した人財投資などのコスト増加をカバーし、前期比増収増益となりました。今後の持続的成長に向けて大きく弾みをつける年度となったと考えております。

2023年8月期の終盤より、規模の大きい開発案件が複数件、新規に立ち上がっておりますので、2024年8月期も、引き続き増収増益を目指してまいります。中長期的に事業の拡大、収益の拡大に努め、当社グループの使命である「より良い製品とサービスを社会に提供し、健全で豊かな社会の実現に寄与する」ことを果たしてまいりますので、株主の皆様におかれましては、なお一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

配当金について

企業体質の強化と新たなビジネス分野への積極的な事業展開に備えるために内部留保資金の充実を図りつつ、株主の皆様に対し安定的な配当を維持していくことを基本方針としております。

2023年8月期年間配当金
(1株)

25.0 円

2024年8月期年間配当金
(1株)

予想

25.0 円

Q1. 2023年8月期の振り返りをお願いします。

人財への投資や業務効率化への投資を積極的に実施した一方、開発トラブルの防止徹底や開発品質の向上などの取り組みが奏功し、前期比で増収増益を達成しました。

裏表紙のNEWSにてご紹介しております通り、当社が開発させていただいたゲームが日本ゲーム大賞の優秀賞に選ばれ、当社の開発技術力や開発品質の高さを示すことができたのではないかと考えております。これまで、ハイオリティな成果が出せる開発体制への進化や企画提案の強化に努めてきたことが、収益力の向上や開発業務の採算改善につながり、結果として連結業績は前期比増収増益と良好に着地し、様々な取り組みが実を結び始めた年となりました。このような事業の堅調な進展を背景に、人財への投資を積極的に実施できたことも、今後の成長への大切なステップとなりました。1月には、急激な物価の上昇に配慮し従業員に一時金を支給、4月にはベースアップによって例年の水準を大きく超える昇給を実現しました。他にも、教育体系の整備を進めたり、一部の開発案件にて、比較的若手の開発スタッフを主要メンバーとして抜擢し、マネジメント力の向上を図ったりするなど、人財育成への取り組みも一層進めることができました。

一方で、2023年8月期の上期には進行中であった大型の開発案件の中止がありました。当時、他にも多数のご商談が寄せられていたため、中止を受けても期初の業績予想は達成できると考えておりましたが、案件の切り替え等に想定以上の時間を要し、下期に一時稼働が低下して

しまい、期初の業績予想は未達となりました。開発中止のような事態をものともせず、安定して業績を拡大していけるよう、総合力を高めるとともに、今後も収益性の一層の向上を図ってまいります。

Q2. トーセの価値創造プロセスと、中長期的に取り組む課題についてご説明ください。

「開発人財の増強」や「開発技術力の継続的な成長、発展」などの、中期的に取り組む6つの課題に注力し、企業価値の増加と資本効率の向上を進めていきます。

当社グループは44年の歴史のなかで、ディベロッパー専門企業としては質・量ともにトップクラスの人的基盤を構築するとともに、開発品質を支える豊かな技術と知見を、変化の激しい業界のなかで常にアップデートしてきました。ゲームソフトメーカーをはじめ、携帯電話キャリア、モバイルコンテンツ事業者など、幅広いお客さまを開発上流からサポートしてきた開発力と信頼こそ、当社グループにおける価値創造の原点だと考えております。

当社グループが独自の経済価値、社会価値を創造し続けるためには、強みである開発力を継続して発展させ、その原動力である人的資本を拡充していくことが不可欠です。そして、デジタルエンタテインメント関連に留まらず、他のフィールドでも、当社グループの開発技術を発揮していきたいと考えております。そのために当社グループでは、「開発人財の増強」「開発技術力の継続的な成長、発展」「取引価格の引き上げ」「開発プロセスの効率化、省力

化」「新規事業へのアプローチ」「グローバル案件の取り込み推進」の6項目を、中期的に優先して取り組むべき課題と認識し、それぞれの推進にグループの総力をあげて取り組んでいます。

Q3. 2024年8月期の取り組みについて聞かせてください。

2024年8月期には、事業活動を進めるなかで、高度な開発技術の探求や、顧客ロイヤリティの向上による取引価格の引き上げ、また開発人財の拡充のための施策をさらに推進していくことに、注力してまいります。

2024年8月期の事業環境は、Nintendo Switch™やプレイステーション®5、PC向けを中心に家庭用ゲーム市場が引き続き好調に推移することを見込んでいます。2023年8月期の終盤から立ち上がった複数の大規模な新規の開発案件や、継続して取り組んでいるリリースが迫る開発案件などで、当社グループはほぼフル稼働の状態となっています。それらの開発案件を、クオリティ高く着実に進行させることで、増収増益を目指します。そうした事業活動のなかで、高度な開発技術の探求に努め、また顧客ロイヤリティの向上を軸に取引価格の引き上げを図ってまいります。

Q4. サステナビリティについては、どのような取り組みを進めていますか。

「永遠に続く会社づくり」を経営理念に、サステナビリティを常に経営判断基準のひとつとし、サステナブルな社会の実現に寄与してまいります。

私たちは、民間企業におけるサステナビリティ（持続可能性）を、単に環境や地域社会に配慮した経営を進めるという狭義の企業活動ではなく、より良い環境・経済・社会の構築に向けて組織や人々が互いを理解しあい、協調していくための行動原理そのものと捉えています。

自然環境や地域社会との共生などを多面的に考慮するとともに、当社のサステナビリティを向上させるうえで最も注力すべき項目のひとつは、多様性の拡大を含む人的資本の拡充であると考えております。特集にて考え方や取り組みをご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

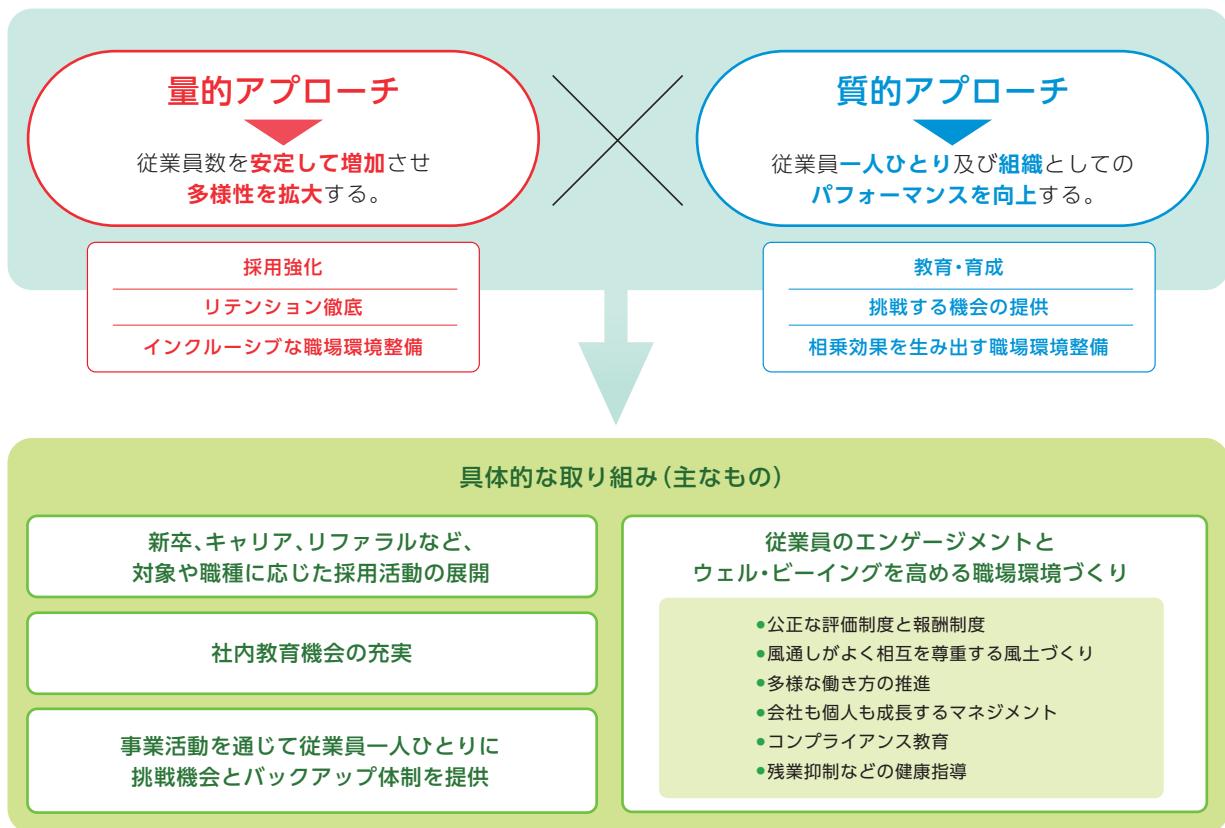
代表取締役社長 兼 COO 渡辺 康人



人的資本に対するトーセの基本方針

当社グループの使命である「より良い製品とサービスを社会に提供し、健全で豊かな社会の実現に寄与する」ことを実践するのは、創作意欲にあふれる開発人材です。この使命をより発展させていくためには、源泉である開発人材を拡充することが不可欠です。開発人材とともにコーポレート部門の人材も人的資本と捉え、資本の増大と資本効率の最大化を進めることが、当社グループの成長戦略の要のひとつです。

人的資本の増大と効率化のために、従業員数を安定して増加させ多様性を拡大する量的アプローチと、従業員一人ひとり及び組織としてのパフォーマンスを向上する質的アプローチの両面から、取り組みを続けています。



CASE 1 ゲーム開発に相応しい、風通しのよいフラットな職場の実現

ゲーム開発は日々目まぐるしく進化しているため、新しいアイデア、多様な意見、率直な議論、高い専門性、スピード感などが欠かせません。

従来のピラミッド型組織では、権限が集中していたことや、意思決定プロセスが複雑であったことから、それらが活かしきれない状況にありました。そこで、開発プロジェクトを統括するプロジェクトマネージャーを中心に、プロジェクトを主体として組織を構成し、複数のプロジェクトチームを抱えるスタジオ制に転換しました。風通しのよいフラットな組織では、若手従業員も意見を発信しやすく、多様性が生まれやすくなります。



CASE 2 教育制度・評価制度・報酬制度を一体とした改革

従業員一人ひとりにマッチした教育機会を提供し、身に付けた技術が適正に評価され、その評価が報酬に反映されるような仕組みへと、改革を行いました。納得度の高い待遇を得たことで、次のスキルアップへのモチベーションとなり、また次の技術を身に付ける、という好循環を作り出すことが、従業員の自律的な成長において重要であると考えています。技術やトレンドの変化の激しいデジタルコンテンツ業界において、従業員の成長を促す風土が整っていることは、企業成長にとって必須です。今後も、実態に即して制度内容をブラッシュアップし、トーセと従業員がともに成長していける環境を提供し続けます。



CASE 3 従業員エンゲージメントを高める取り組み

従業員が、自分の職場の推奨度を回答するアンケート調査(eNPS調査)を導入し、職場環境に対する評価を毎年行っています。その調査で、推奨度に大きく影響を与えている項目を把握し、影響の大きいものから順番に対策を行っています。

調査結果をもとに実施した対策の例(2022年7月に実施した調査結果より)

影響度が大きかった項目

1 若年層の報酬水準

2023年1月 急激な物価高に配慮して一時金を支給
2023年4月 好調な業績推移を背景に、一律ベースアップを実施
2023年7月 賞与制度見直しと業績改善努力により、夏季賞与アップ

2 ワークライフバランス

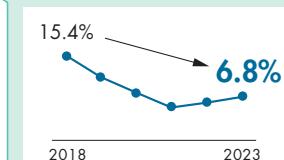
残業制限ルールにもとづき、毎月全社で残業時間の管理を徹底

従業員エンゲージメントを高めることの効果とは…

- 離職率の低下
- モチベーションの向上
- 生産性の向上

離職率の推移

コロナ禍に比べ転職活動が活発化してきていますが、コロナ禍前を下回る水準を維持しています。



業績ハイライト

売上高

5,783 百万円

営業利益

488 百万円

親会社株主に帰属する当期純利益

499 百万円

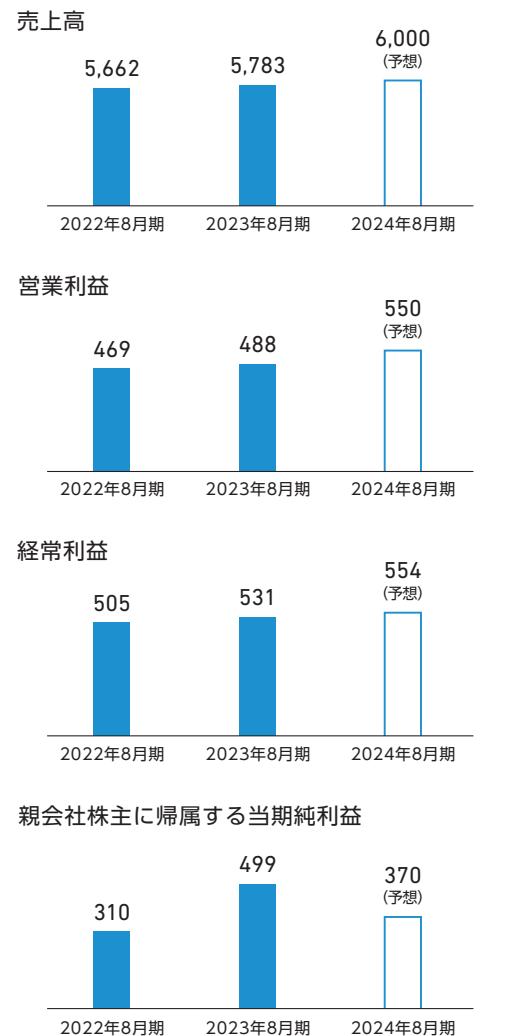
2023年8月期 ゲームソフト関連が好調で前期比増収増益

Nintendo Switch™向けやVRゲーム機向けなど、家庭用ゲームソフトの大型開発案件を複数進行したことで、売上高は前期比2.1%増収。人財への投資等による営業コストの増加や、一時的な稼働の低下によるロスがあったが、開発業務の採算改善効果が上回り、営業利益、経常利益ともに増益。投資有価証券の売却益などにより当期純利益は大幅増益。

2024年8月期 増収増益を予想

2023年8月期終盤から立ち上がった複数の大型開発案件を進行させるとともに、リリースが迫る案件をしっかりと仕上げていくことで、増収を予想。案件の利益率にこだわり、外部発注の見直しや、取引価格の適正化、開発業務・バックオフィス業務双方での効率化などに引き続き取り組むことで、増収以上の増益を見込む。

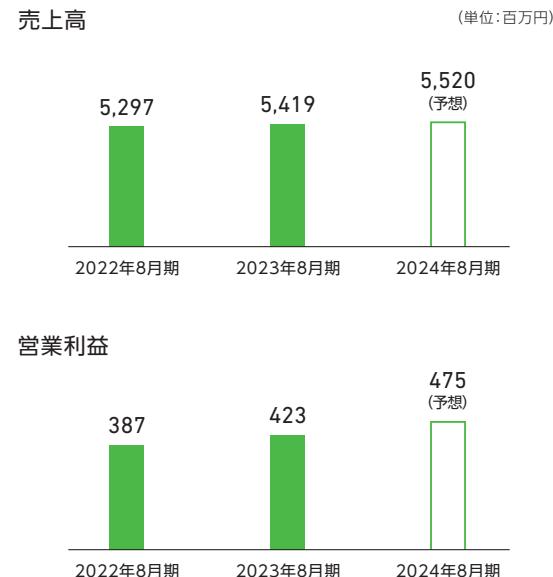
連結業績ハイライト (単位:百万円)



セグメント別の業績

デジタルエンタテインメント事業

ゲームを中心とするデジタルコンテンツの企画・開発・運営などの受託

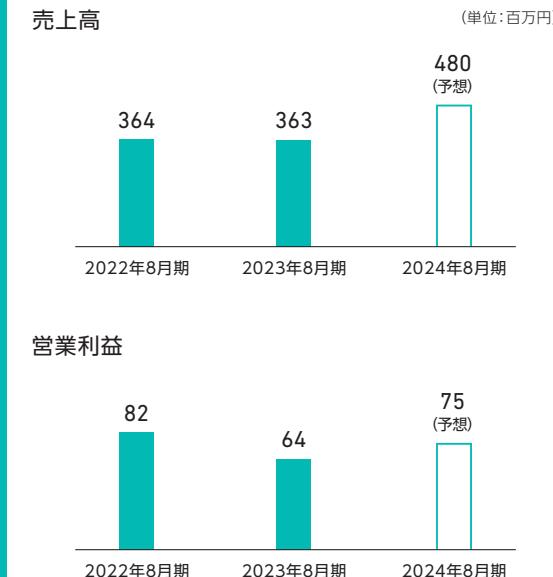


製品別売上構成



その他事業

SI事業、子会社の株式会社フォネックス・コミュニケーションズによるゲーム以外のコンテンツ事業、新規事業の創出



詳細はこちらから

QRコードで簡単アクセス

※QRコードの読み取りには、専用のアプリが必要です。



ブラウザから検索

トーセ IR情報

検索

URLを直接入力

<https://www.tose.co.jp/ir/index.html>

ドラゴンクエストモンスターズ3 魔族の王子とエルフの旅を開発



「ドラゴンクエストモンスターズ」シリーズ25周年。7年ぶりの新作！

株式会社スクウェア・エニックス様より2023年12月1日に発売予定のNintendo Switch™向けゲームソフト『ドラゴンクエストモンスターズ3 魔族の王子とエルフの旅』の開発をさせていただきました。
「ドラゴンクエストモンスターズ」シリーズが25周年を迎える2023年に、前作発売から7年ぶりに新作が発売されます。

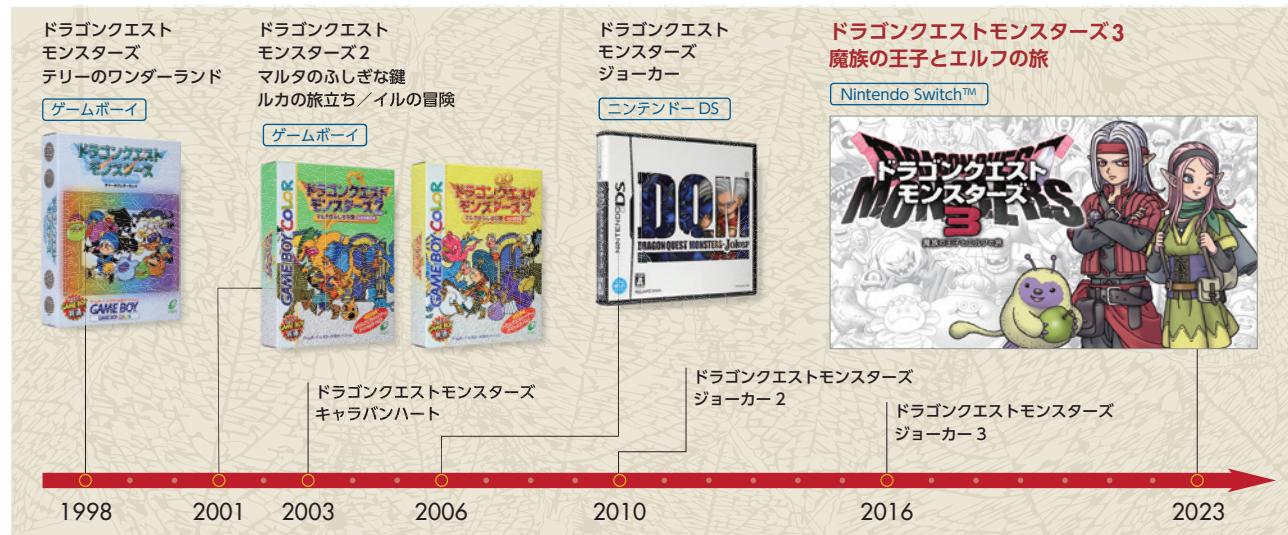


「ドラゴンクエストモンスターズ」とは？

モンスターと心を通わせるモンスターマスターとなり「ドラゴンクエスト」シリーズに登場するモンスターたちを仲間にしながらか冒険する「ドラゴンクエスト」のスピノフシリーズ作品。
1998年の第1作『ドラゴンクエストモンスターズ テリーのワンダーランド』以降さまざまなシリーズ作品を発売。

「ドラゴンクエストモンスターズ」シリーズ 開発の軌跡

当社は、これまでの「ドラゴンクエストモンスターズ」作品の開発にも携わらせていただいております。



© ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/SQUARE ENIX

株式情報 / 株主メモ / 会社概要

株式情報 (2023年8月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	31,000,000株
発行済株式総数	7,763,040株
株主数	5,961名

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月下旬
配当の基準日	期末配当 毎年8月31日 中間配当 毎年2月末日
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ (https://www.tose.co.jp/) に掲載いたします。電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

会社概要 (2023年8月31日現在)

会社名	株式会社トーセ (TOSE CO., LTD.)
証券コード	4728
設立	1979年11月1日
資本金	9億6,700万円
本社所在地	京都市下京区東洞院通四条下ル
事業内容	家庭用ゲームソフトの企画・開発・運営 モバイル・インターネット関連コンテンツの 企画・開発・運営
従業員数(連結)	632名

大株主(上位5名)

氏名または名称	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社S-CAN	1,178,500	15.18
株式会社シン	388,700	5.01
株式会社京都銀行	311,200	4.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	306,300	3.95
齋藤 茂	225,500	2.90

同事務取扱場所

〒540-8639
大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部

郵便物送付先

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部

電話照会先

電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00(土日休日除く)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の
本店および全国各支店で行っております。

ネットワーク

国内	株式会社トーセ
	京都本社
	山崎開発センター
	西大路開発センター
	長岡京開発センター
海外	東京開発センター
	札幌開発センター
	株式会社フォネックス・コミュニケーションズ
東星軟件(杭州)有限公司	
TOSE PHILIPPINES, INC.	



「クライシス コア -ファイナルファンタジー VII- リユニオン」が 日本ゲーム大賞2023 年間作品部門 優秀賞受賞！



© SQUARE ENIX
CHARACTER DESIGN: TETSUYA NOMURA

当社が開発させていただき、株式会社スクウェア・エニックス様から発売されております同ゲームが、一般投票で選出された1,073作品の中から、優秀賞10作品のひとつに選ばれました。本作は2007年に発売された『クライシス コア -FFVII-』の“リマスター版”ですが、単なるHDリマスターにとどまらない「進化」を遂げています。授賞式では、「原作をPSPでプレイしたファンの期待に応え、多くの支持が寄せられた」と講評いただきました。

ここが進化した！～こだわりのポイント～

美しいグラフィック

HD化*にとどまらず、キャラクターをはじめすべての3Dモデルを一新。高精細に描かれる美しい世界が、物語へのより高い没入感をもたらす。

サウンドのパワーアップ

オリジナル版のBGMを作曲した石元丈晴氏が楽曲を新しくアレンジ。また原作で音声がなかったシーンに新規で収録し、フルボイス化。

システムの改良

最新のプラットフォームに合わせて操作画面を最適化するなど、より快適なゲームプレイを提供。バトルシーンのアクション性・スピード感もアップ。

*現在の規格に合わせて映像を高解像度化し、精細で鮮やかに見えるようにすること

Webサイトの紹介

皆様に情報をより早く・わかりやすくお伝えするために、Webページでの情報発信と個人投資家向けページ・IRメール配信サービスをご用意しています。



トップページ

<https://www.tose.co.jp/index.html>



個人投資家の皆様へ

<https://www.tose.co.jp/ir/individual/>



IRメール配信サービスのご登録はこちらから

